



千葉県PRマスコット  
キャラクター テーパくん  
千葉県許諾 第A3-14号



航空会社:日本貨物航空  
機 体:ボーイング747-8KZF  
機体記号:JA18KZ  
撮影場所:航空科学博物館

# ちばで見よ 電車&飛行機

第2回



●航空科学博物館

Trains and planes seen in Chiba

## ちばで見ると 電車と飛行機



航空会社:全日本空輸  
機体:ボーイング787-9  
機体記号:JA898A  
撮影場所:航空科学博物館

## スラリとした姿が印象的。愛称「ドリームライナー」で親しまれるボーイング787-9

### ボーイング787-9

ボーイング787は「ドリームライナー」という愛称で、世界中で活躍する人気の飛行機です。

この787型機には、全長の異なる787-8/-9/-10の3機種があります。今回登場した787-9は、標準型の787-8よりも全長が6.28m延長されています。2機種、のわかりやすい外観の違いは窓。前から1つ目のドアと2つ目のドアの間に、787-9型機には5つ分窓が多く、全長が延長されている分、787-8と比べるとスラリとした印象があります。

3クラス編成で250～290席、航続距離は14,168km～15,186kmと大型ジェット機並み。ワイドボディ機の最高速であるマッハ0.85(時速にして1,040km/h※)での巡航が可能です。

初飛行は2009年12月。世界で初めて納入したのは、なんと日本の全日本空輸(ANA)。ANAは、ローンチカスタマー(最初に発注した航空会社)として技術者を派遣し、同機の開発から携わりました。

787には、多くの日本の技術が採用されています。まず、機体構造の約50%(重量比)に採用されている炭素繊維複合材は東レが開発。軽量、高剛性の素材により、同じクラスの航空機と比べて燃料効率を20～25%向上させました。また、機体の主翼部分は三菱重工業、前部胴体と脚格納庫部分は川崎重工業、中央翼部分は富士重工業(SUBARU)がそれぞれ製造を担っているほか、多くの日本企業が製造に参加。日本の製造分担率は約35%で、準日本製の機体ともいわれています。

498機(2021年11月現在)が活躍しており、世界中の空で、日本の技術が輝きを放っています。

※マッハ1を時速1,224km/hで計算した場合。



航空会社:アトラス航空  
機体:ボーイング747-4KZF  
機体記号:N407KZ  
撮影場所:航空科学博物館

### 真っ白い飛行機?

成田で目撃できる真っ白なジャンボジェット。特別な飛行機?と思いきやその正体はアトラス航空所有の飛行機。もともと日本貨物航空が持っていたのをアトラス航空が買い取った機体で、以前の社名を消すために真っ白くペイントされたと言われています。

### 撮影地ガイド

今回の撮影地は成田空港、A滑走路の南側に位置する航空科学博物館。施設内は展望展示室や展望レストラン、屋外のビューテラスなどから、成田空港のA滑走路に発着する飛行機や駐機されている飛行機を眺められる絶好のポイントとなっています。

ここからは飛行機の飛び姿、駐機されている機体を撮影することもできますが、ここでちょっと注意したいのが風の向きです。

飛行機の離陸や着陸は風上に向かって行われるため、風を正面に受けながら行われます。そのため、北風の日には飛行機は、博物館のある南側からアプローチして着陸します。つまり北風の日に間近に撮影できるのは、着陸のシーンのみ。もし離陸のシーンを撮影したい場合には、南風の日を選ぶ必要があります。

北風の日に、はるかかなたの空に飛行機のライトが見え、徐々に近づき、大きな機体が目の前を過ぎていく姿はまさに圧巻です。



▲3階展望台



▲5階展望展示室



航空会社:ピーチエアビエーション  
機体:エアバスA320-214  
機体記号:JA823P  
撮影場所:航空科学博物館

## 真円の胴体が特長のエアバスA320。世界中で愛されるエアバスの中心機種

### エアバスA320

エアバス社のA320は、世界の二大航空機メーカーであるエアバスの中でもベストセラーの旅客機です。これまで4,770機が発注されました(2021年11月現在)。

A320はエアバスにとって初のナローボディ機(内部の通路が1つしかない機種)で、全長は37.57m、見た目の大きな特徴はその胴回りの太さ。同級機と比べ、最も胴体幅の広い機体となっていて、胴体断面は真円形というユニークな機体形状です。

キャビン寸法は全長27.38m、最大幅3.70m、最大高2.22m。標準的な座席配置は150席(ファーストクラス12席、エコノミークラス138席)。巡航速度マッハ0.82(時速にして約1,000km/h※)、現在の航続距離は6,100kmとなっています。

初飛行は1987年2月。世界で初めて納入したのは、エールフランス航空です。旅客機として世界で初めて「フライ・バイ・ワイヤ」という、コンピューター制御による操縦システムを導入したことや、操縦桿にサイドスティックが採用されたことが大きな特徴で、世界の先駆的な存在として大きく注目され、シェアを拡大させていきました。

2009年には、これまでの矢じり型の翼端板に代えて、「シャークレット」と呼ぶ翼端板を採用。主翼端に大型のフィンを付けることで、燃費が向上し、航続距離を大幅に伸ばしました。

A320は、A318、A319、A321と「A320ファミリー」を形成。今日もその特徴ある機体が、航空機ファンの目を楽しませてくれます。

※マッハ1を時速1,224km/hで計算した場合。



航空会社:ジェットスター航空  
撮影場所:航空科学博物館

▲シャークレット付きのエアバスA320

### グッズ

今回は、航空科学博物館の入り口、ミュージアム・ショップで発売されているグッズをご紹介します。ショップにはここでご紹介しているオリジナルグッズ以外にも、飛行機ファンの子どもから大人まで欲しくなる品々がたくさん販売されています。航空会社のロゴ入りカップ麺やパスポート型のノートなどの珍しい商品も並べられています。



▲航空科学博物館  
オリジナルマスクケース ¥250



▲航空科学博物館  
オリジナルメダル ¥500



▲航空科学博物館  
オリジナルフライトタグ  
緑・赤 各¥660

航空科学博物館  
ミュージアム・  
ショップ

山武郡芝山町岩山111-3  
TEL.0479-78-0557

### 航空関連 用語解説

●最大離陸重量:これ以上の重量では航空機が離陸できないという限界重量。機体の構造、性能や強度、運航の安全性も含めて定められる。 ●キャビン:旅客機の旅客スペース。 ●エプロン:空港の乗客の乗降、貨物の積み降ろしが行われる場所のこと。 ●キャビンアテンダント:客室乗務員のこと。 ●クルー:乗組員のこと。 ●グラウンドハンドリング:地上作業の総称。グラウンドサービスとも言われる。 ●音速:音が空気の中を伝わる速さを指すもの。音速は気温によって変化し、気温が高いときは速く、低いときは遅くなる。

## 飛行機の実物パーツも展示されている飛行機ファン憧れの場所



▲ボーイング747-400の世界最大の可動する模型



▲日本航空機製造 YS-11 試作第1号機



▲敷地内には、成田空港建設の歴史が学べる「空と大地の歴史館」もあります

今回は、撮影スポットとしても登場した航空科学博物館をご紹介します。成田空港に隣接した場所にあり、車で空港を訪れた際にはぜひ立ち寄りたいスポットです。

館内では、成田空港を見渡せる展望台の他にも、飛行機ファンにはたまらない展示物をたくさん楽しむことができます。1階展示室にある巨大なボーイング747の胴体断面は、本物の機体を輪切りにしたもので、その大きさに圧倒されます。また1階中央にはボーイング747の大型模型が空中に展示され、階段途中に設置されたコックピットからは操縦しながら飛行機の仕組みを学ぶことができます(要予約・有料)。

1階から吹き抜けになった2階には、約300機の飛行機の模型が並べられた立体年表があり、飛行機の形を見ながらその発展の歴史を学ぶことができます。

屋外の野外展示コーナーでは、現役を引退した数々の名機の実物が展示され、近くで飛行機を見ることができます。

また別館には成田空港への着陸を実際に

コックピットで操縦を行いながら体験できる実物大シミュレーターもあり(別途有料)、迫力の体験が楽しめます。



- 開館時間／10:00～17:00(入館16:30まで)
- 休館日／毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
- 入館料／大人 700円  
中学生 300円  
子ども(4歳以上) 200円  
団体(20名様以上) 割引あり
- 駐車場／無料 自家用車200台・団体バス5台

※くわしくはWebサイトをご覧ください。  
<http://www.aeromuseum.or.jp/>

- 問い合わせ／**航空科学博物館**  
山武郡芝山町岩山111-3 TEL.0479-78-0557

## Recommended Gourmet ★おすすめグルメ

離着陸する飛行機を眺めながら素敵なおとときを

今回のグルメは航空科学博物館4階にあるパノラマテラス「バルーン」の2品をご紹介します。このパノラマテラスはその名の通り、成田空港が見渡せる飛行機ファンにはたまらないシチュエーション。窓際に設置された席から離着陸の飛行機や、駐機された飛行機を眺めながら、飛行機由来のグルメも楽しむことができます。

バルーンの人気メニューの1つがこの機内食風ランチB。メインディッシュはデミグラスソースハンバーグ。機内で出されるプレートやお皿の雰囲気もそのままに、美味しいハンバーグを飛行機の姿を眺めながらいただくことができます。他にオニオンソースハンバーグがメインの機内食風ランチA(取材当時)、フィットチーネにボルチーニのクリームソースがメインの機内食風ランチCなども用意されています。



・機内食風ランチB  
¥1,000(税込)

※ドリンクはホットまたはアイスコーヒー、オレンジジュースからお選びいただけます。

もう1つは、子供に人気のお子様カレー。飛行機をデザインしたプレートに乗っているのは、カレーの空に浮かぶ白いご飯の飛行機! カレーはお子様向けに辛さを抑えた味になっていてフルーティーな味わい。おまけについてくる飛行機のおもちゃでお子さんは大喜びです。



・お子様カレー ¥700(税込)

※オレンジジュース付き。おもちゃは変更になる場合がございます。

### パノラマテラス バルーン

山武郡芝山町岩山111-3 TEL.0479-78-0557

- 営業時間／平日10:30～15:00 土日祝10:30～16:00
- オーダーストップ／平日14:30 土日祝15:30
- ※営業時間に変更になる場合がございます。

### 「ちばで見る電車&飛行機」今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「ちばで見る電車&飛行機」の第2回をご覧ください。



成田空港で時々目撃される、航空会社のロゴさえ入っていない全身が真っ白いジャンボジェット機。この飛行機の名前は何か? 次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ①ホワイティジャンボ
- ②ホワイティアトラス
- ③真っ白ジャンボ

取材協力・撮影協力／航空科学博物館

確かな「きずな」を、未来へ。



ホームページでもご覧いただけます。

京葉銀行 情報誌

検索

LINEからも「ちばで見る電車&飛行機」を配信しています。

LINE 公式アカウント



正解は→②ホワイティアトラス

2022.2  
(次回発行/2022年3月18日)